

## 春・飛び立つ若者向け課外レクチャー「養老溪谷の自然」

### — 旅たちの時期、養老溪谷の自然にフレンドリーになる —

私たちが生きている場（生圏）を、実は、エコといいます。  
その語源は、ギリシア語のオイコス（oikos）です。

エコは、エコロジーにも使われています。

そう、エコノミー（経済）にも使われています。

同じく、エコール（学校）も、エコですね。

老川小学校に、つくられた、「エコフューチャーセンター」も  
「エコ」が付いています。未来という「フューチャー」も。  
私たちの老川や養老溪谷の自然を大切に、未来に持続する  
生圏（オイコス）を維持しようという意味が込められています。

それは、Eco-friendly エコに親しむことです。

それは、Environmetally-friendly 環境を大切にすること、環境にやさしくすることです。

それは、また、Nature-friendly 自然を大切にすることです。

そこで、卒業して、ほかの市や町で暮らす人もいます。大多喜のよさ、養老溪谷のよさ、  
そして何よりも、自然の大切さを、今回の行事でも、知って頂ければと思います。

【主催】 一般社団法人 efco.jp <http://efco.jp/>

【後援】 大多喜町教育委員会、やまゆりの会、楽しいふるさと創る会

【内容】

日時： 2016年3月19日（土） 13:30～16:30 （開場 13:00）

会場： 旧老川小学校多目的室

次第：

「序」講演：「老川の自然からのメッセージ」 —13:30～14:30—  
永島絹代（元老川小学校教諭、現長南小学校教頭）

「破」講演：「コジユケイが教えてくれる自然の大切さ」 —14:30～15:30—  
富澤清行（滝見苑会長、大多喜町観光協会会長）

— 休憩：15:30～15:40 —

「急」ソングとトークセッション：「春、旅立つ若者ととともに」 —15:40～16:30—  
小泉和弘（楽しいふるさと創る会）&全員

【参加費】 無料。友達と誘い合わせで参加してください。

【連絡先】 佐藤建吉（fax:0470-85-0546, email:ksato@efco-dot-jp.com,  
携帯電話：090-1268-5882）

